

# FIXER DX人材育成トレーニングメニュー

DX自走に向けた「初速」

DXの「速度維持・加速」

体験

試行

適用

活用

DXで何ができるのか  
知る、触れる

⋮

自分たちでも本当にDXできるのか  
試してみる

⋮

一部の業務に  
DXを適用する

⋮

全社業務に  
DXを展開する

⋮

## DX スモールスターターキット

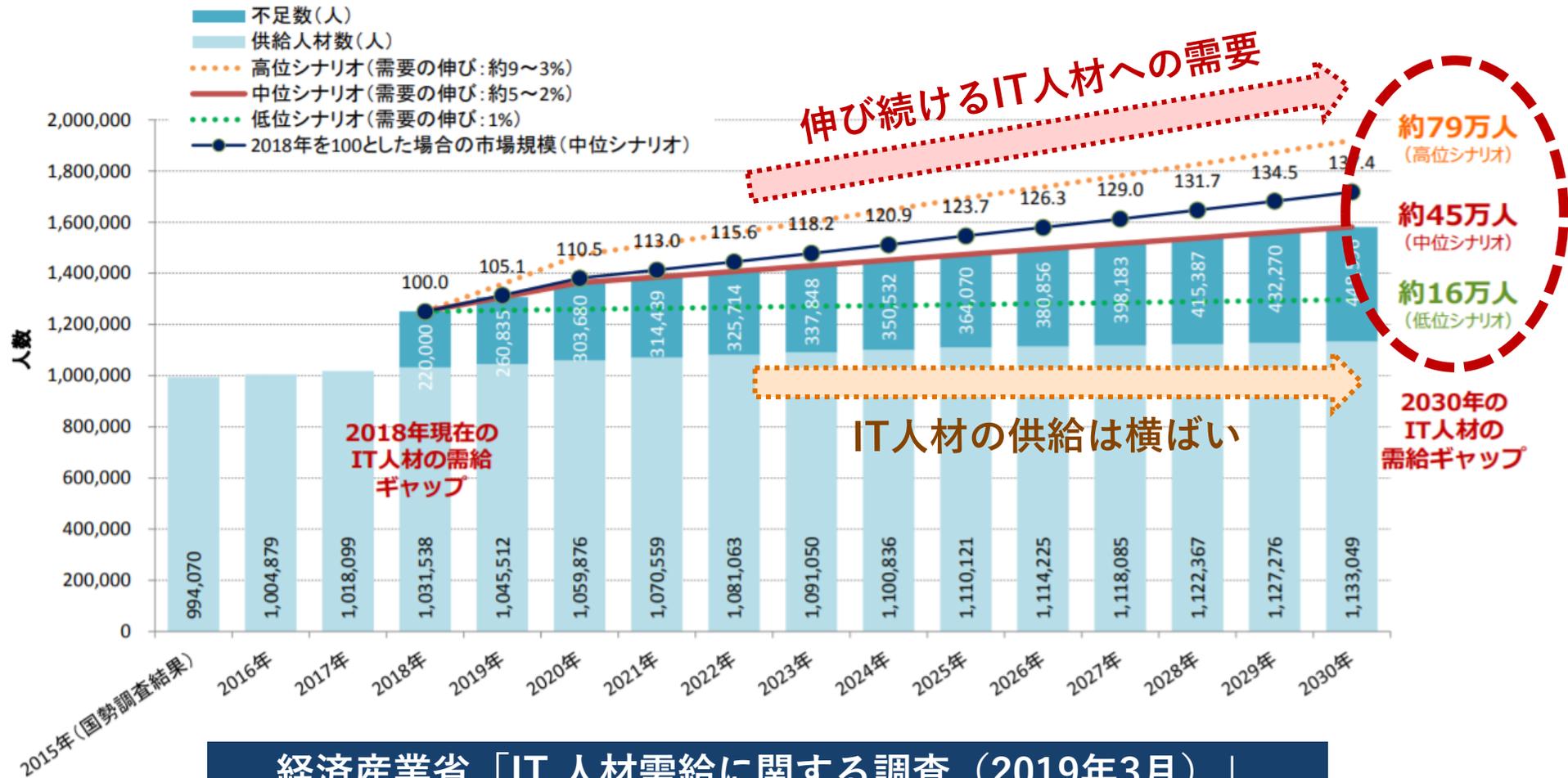
1. ノーコード開発ツール ライセンス提供
2. Citizen Developer 集中養成講座
3. Citizen Developer レッスン動画

1ヶ月集中

## DX 自走応援パック

1. ノーコード開発ツール ライセンス提供
2. Citizen Developer 向け  
Weekly ライブレッスン
3. 各種ツールセットアップ、QAサポート

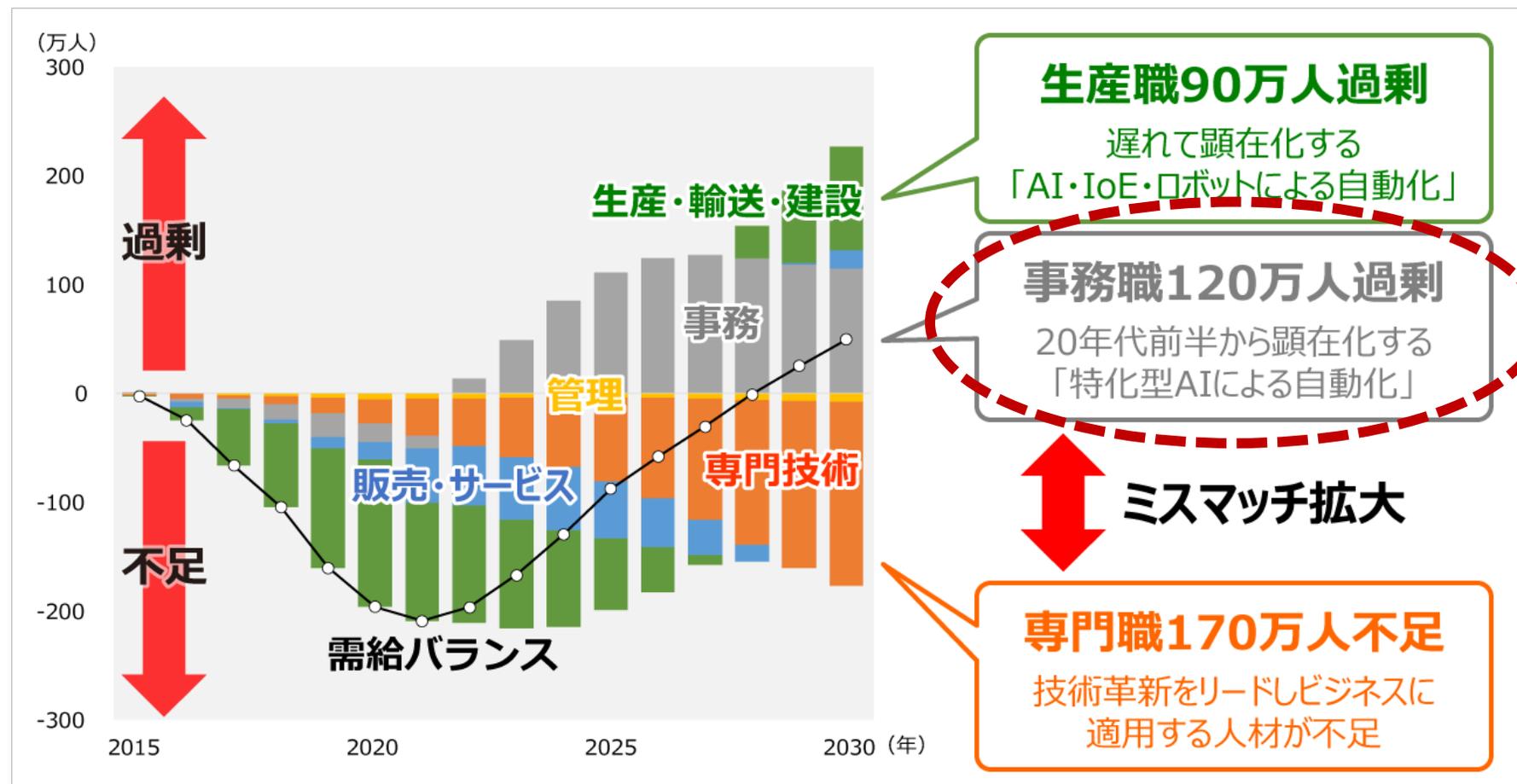
# IT人材は国内全体で奪い合いの状況。2030年には **最大約79万人が不足** する想定



経済産業省「IT人材需給に関する調査（2019年3月）」

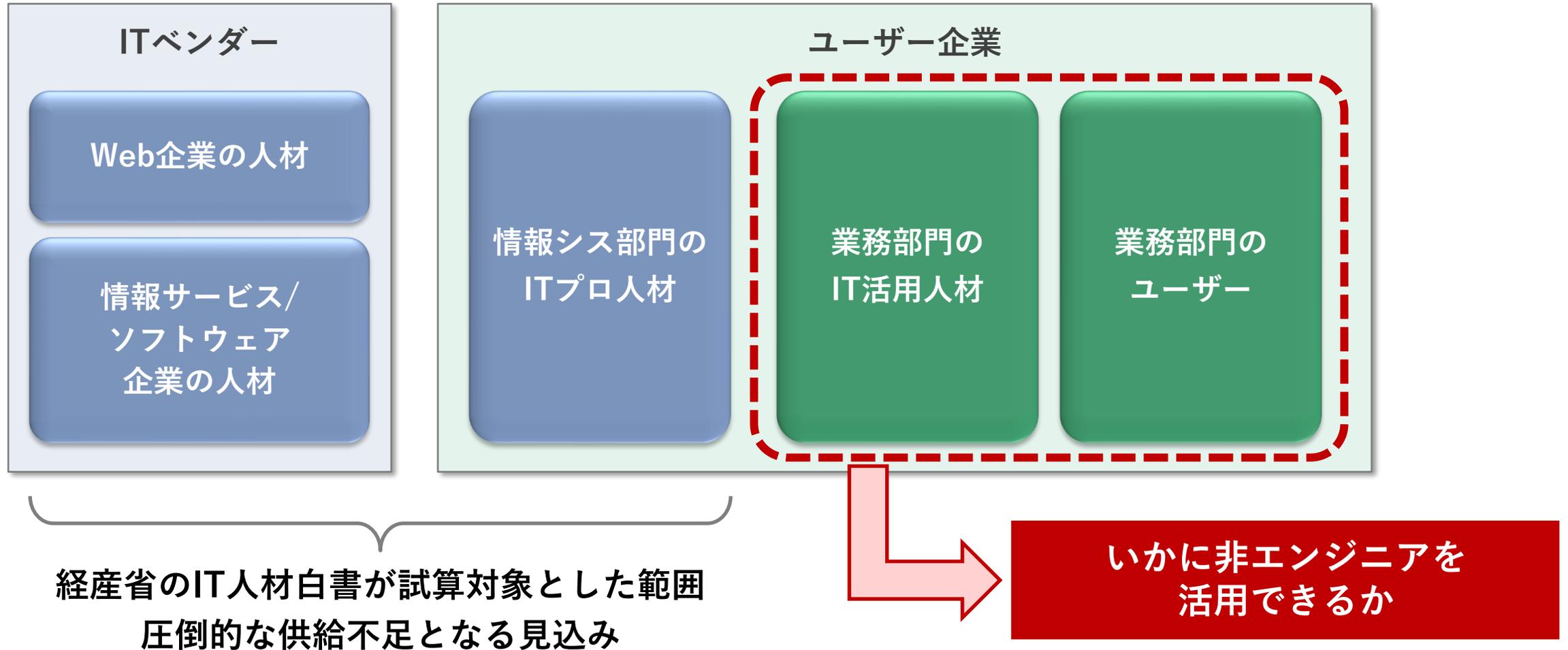
# これからの人財戦略：供給過剰となる 事務職人材もDXの推進役として活用

■ 人材供給の時系列変化（2015年対比、職業分類別）



(※三菱総合研究所「大ミスマッチ時代を乗り越える人材戦略 第2回 人材需給の定量試算：技術シナリオ分析が示す職の大ミスマッチ時代」) より引用

# IT人材が枯渇するなか、非エンジニアの活用がDX成功のカギ



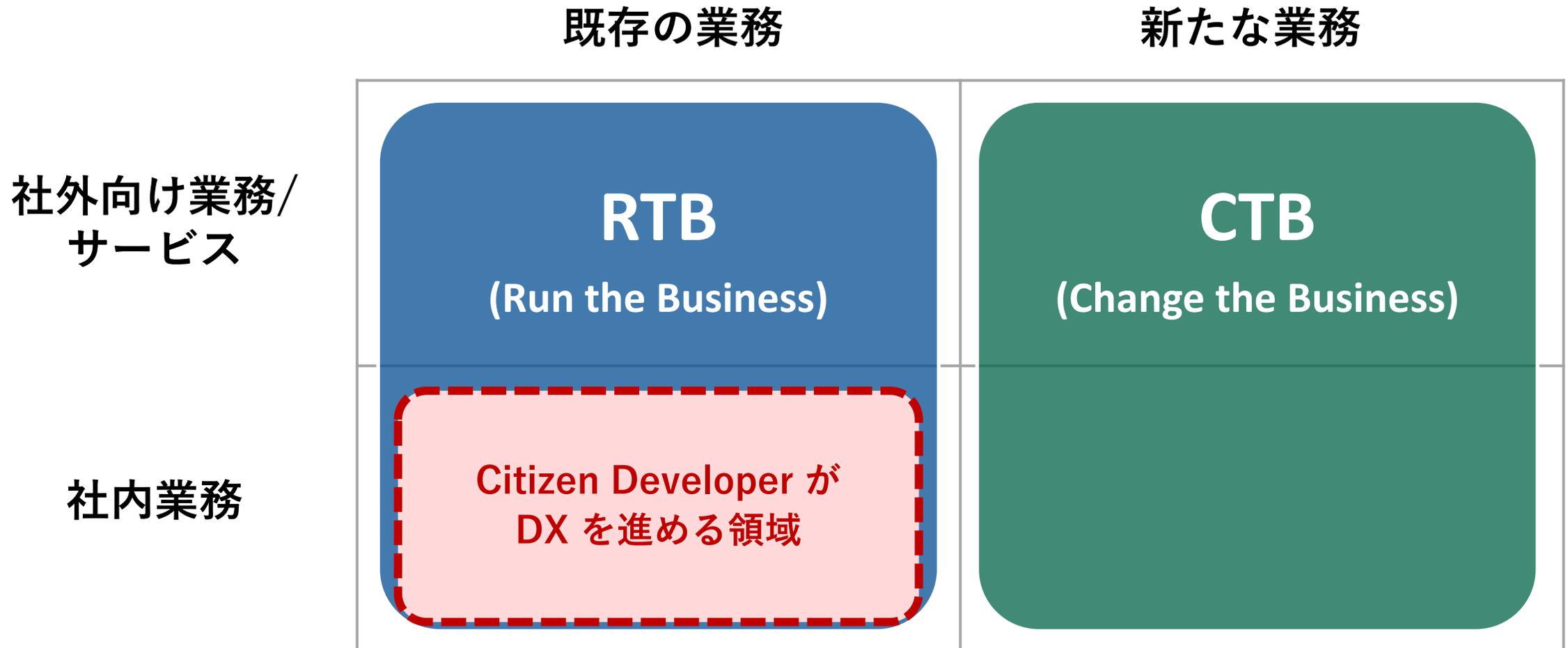
(上記イメージは経済産業省「IT 人材需給に関する調査 (2019年3月)」における「IT人材の分布と今回の試算の対象としたIT人材」を基にFIXERにて作成)

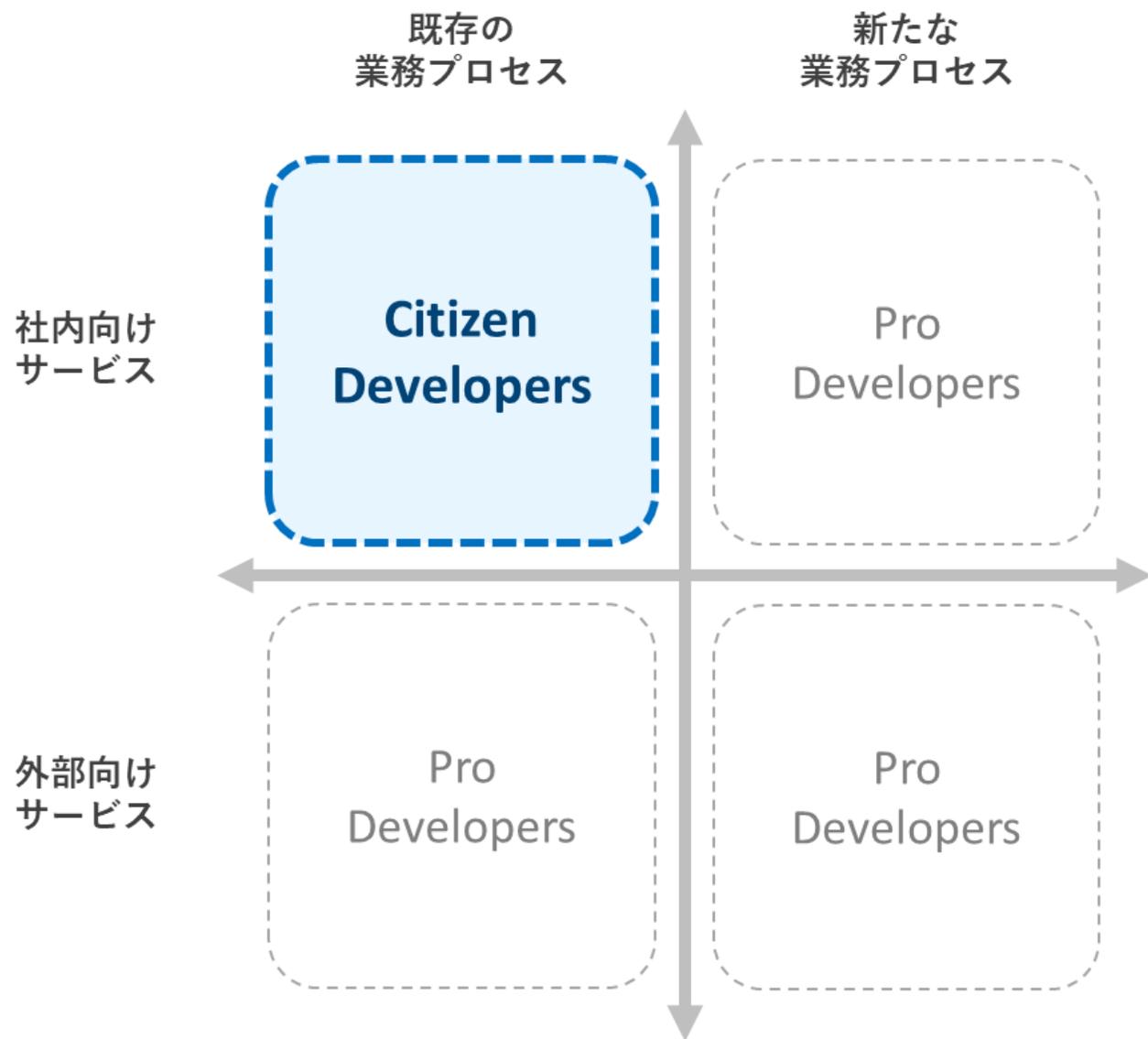
# Citizen Developer

SIベンダーや事業会社の情報システム部に所属するエンジニアではなく、  
事業会社の業務部門に所属しながらシステム開発ができる非エンジニア  
の開発者を指す

# どこからどうやって DX をはじめるのか

DX は、「既存の社内業務」からはじめる

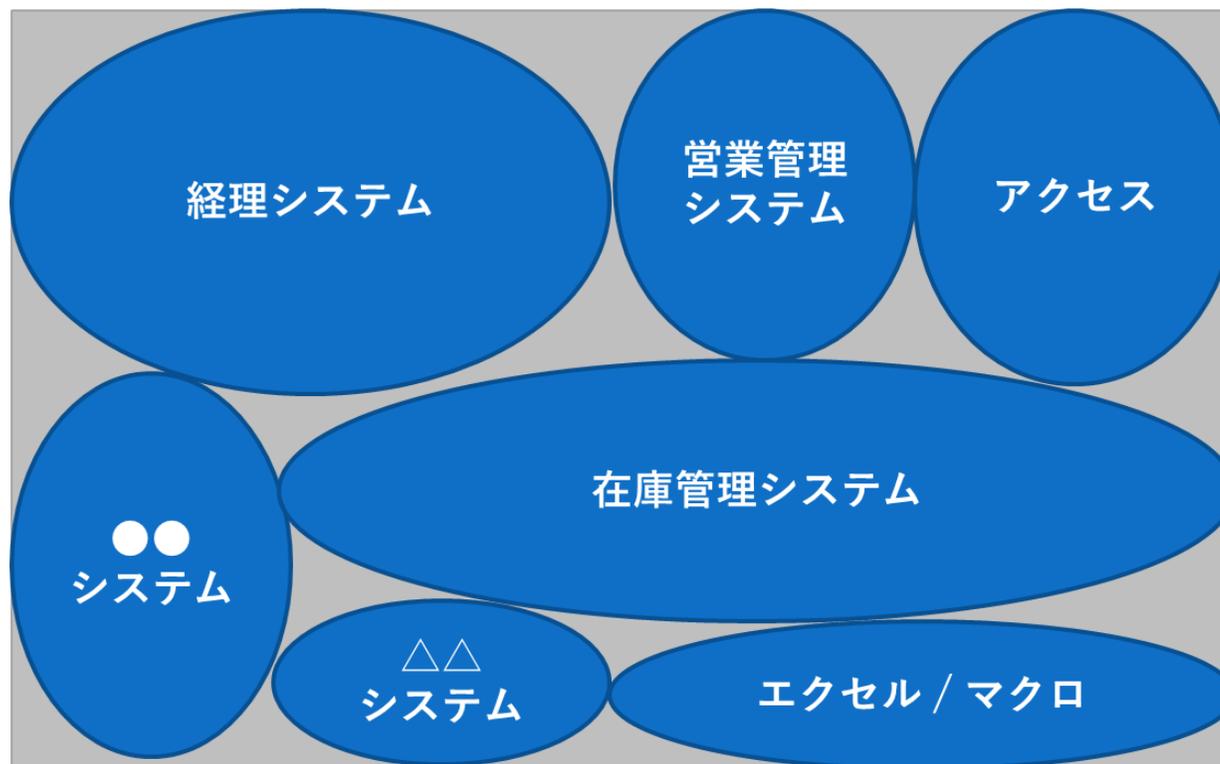




**シンプルな業務プロセスであれば  
システム開発経験がなくても  
簡単な操作でアプリが作れる**

# どこから、どうやって DX をはじめるのか

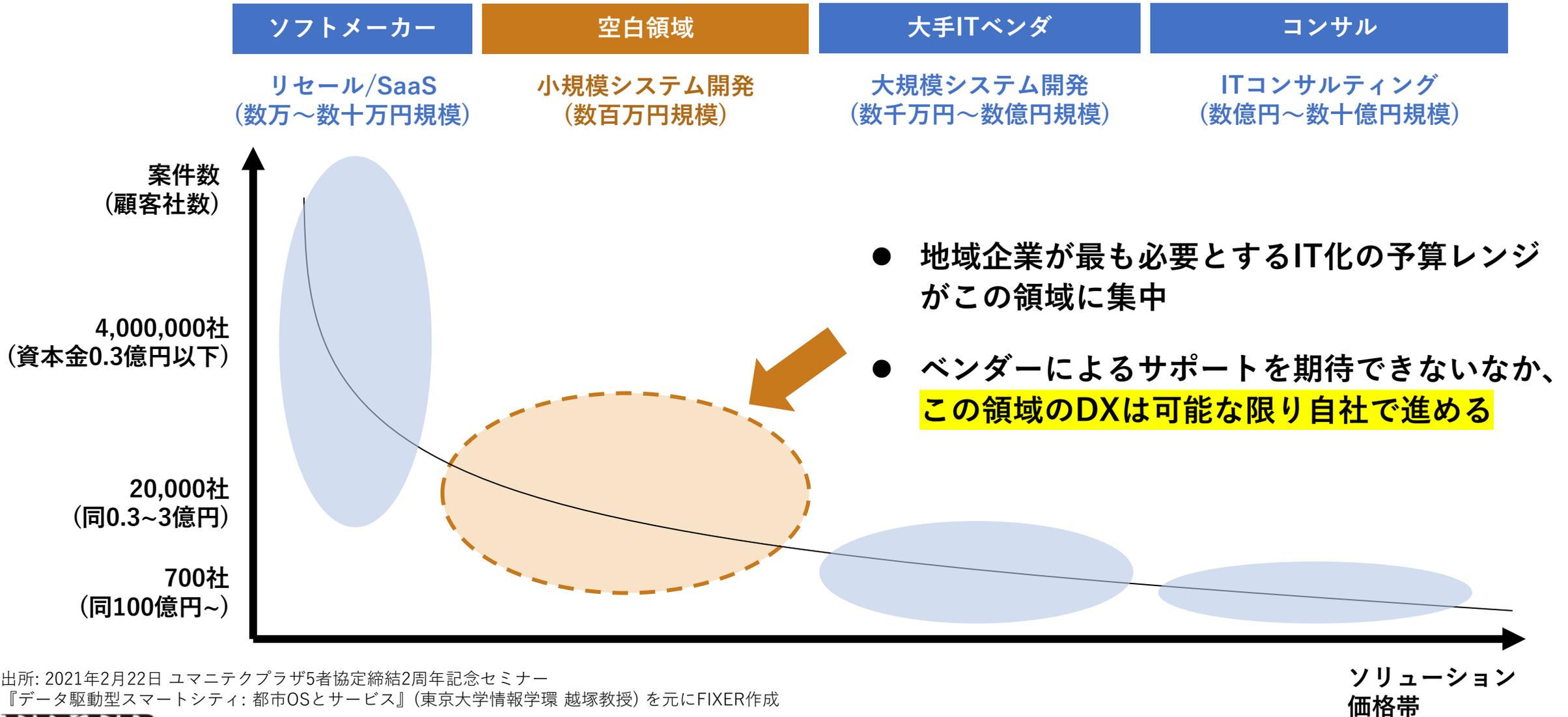
## 既存の社内業務



- システムとシステムの間には自動化できていない紙ベースの手作業が多く残る
- これらの業務は、ベンダーに費用を払い自動化するほどの費用対効果を生まない業務であることが多い
- これらの業務は、特定社員のノウハウに依存しており、業務内容や担当社員の変更が困難であることが多い
- 結果、これらの業務のためにムダな作業時間と人件費をたれ流し続けることに

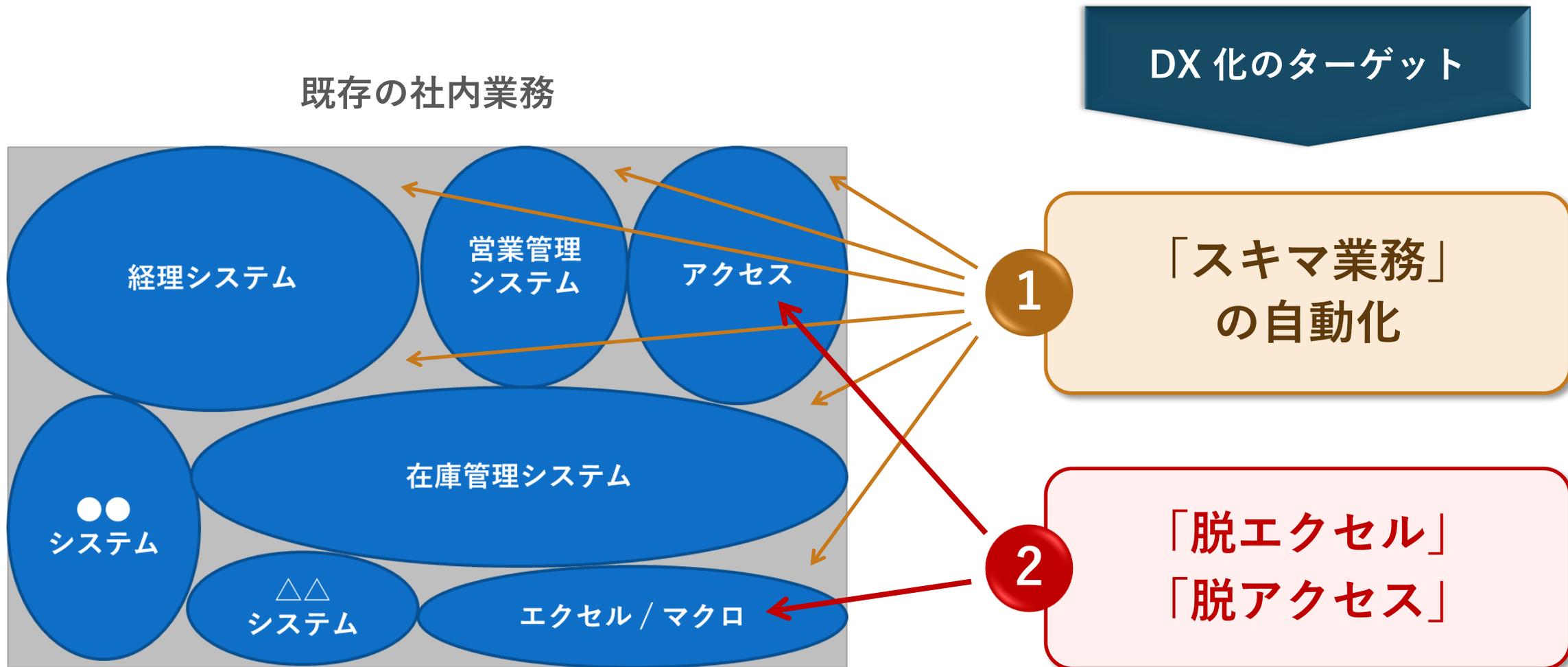
# 日本のIT業界の縮図

地域企業が本当に必要とするIT化をサポートできるベンダーがない



出所: 2021年2月22日 ユマニテックプラザ5者協定締結2周年記念セミナー  
『データ駆動型スマートシティ: 都市OSとサービス』(東京大学情報学環 越塚教授) を元にFIXER作成

# どこから、どうやって DX をはじめるのか



# 【百五銀行様】Power Platformを活用した銀行業務/サービスのDXに着手

## 全行員2,200名向けに、Power Platformを活用して営業状況管理アプリを開発する研修を実施

三重の地方銀行、FIXERのサポートで全行員対象のデジタルリテラシー向上研修を実施し「手応え」を得る  
**百五銀行が業務アプリのノーコード開発研修まで踏み込んだ理由**  
2021年09月10日 08時00分更新 文●大塚昭彦/TECH.ASCII.jp 写真●豊根田元

三重県津市に本店を置き、三重県および愛知県を主な事業エリアとする百五銀行。前身となる第五国立銀行の設立（1878年/明治11年）から今年で143年目となる、歴史ある中堅地方銀行だ。

 **百五銀行**  
FRONTIER BANKING



百五銀行は現在、国内に139力店、海外駐在員事務所3拠点を構える（写真は津市にある若田本店様）

同行では今年度（2021年度）から、およそ2200名の全行員を対象とする「デジタルリテラシー向上研修」をスタートさせた。単なる知識習得にとどまらず、「Microsoft Power Platform」のツール群を活用したノーコード/ローコードアプリ開発にも取り組む実践的な内容だ。FIXERによるサポートも受けながら、最終的には参加者が「自分の実業務で使える」アプリ開発のスキルを習得することを目指している。

「幅広い部署、年齢層を巻き込んで受講希望者が予想以上に集まるなど、行内に『うれしい動き』が出てきています」。百五銀行 人事部 人材開発課長で、デジタルリテラシー向上研修の責任者を務める若林夏樹氏は、研修を実施した成果をこう語る。なぜ地方銀行がこうした“一歩踏み込んだ”研修に取り組んでいるのか、その背景や狙いについて聞いた。

<https://ascii.jp/elem/000/004/067/4067948/>

“同行では今年度（2021年度）から、およそ2200名の全行員を対象とする「デジタルリテラシー向上研修」をスタートさせた”

“難易度が多少高くなったとしても「現実に仕事で生かせるスキル」を身につけてもらうことが必要だと考えた”

“そう考えてFIXERに相談したところ、出てきた提案が「実業務に使えるローコード/ノーコード開発研修」というものだった”

“各部署でアプリ開発研修を受けた人が“プロジェクトリーダー”になり、それぞれの業務現場で利用シーンを膨らませていってもらう計画です。今後、半年から1年のうちには、本部業務の中で成果物を出したい”

# FIXER DX人材育成トレーニングメニュー

DX自走に向けた「初速」

DXの「速度維持・加速」

体験

試行

適用

活用

DXで何ができるのか  
知る、触れる

⋮

自分たちでも本当にDXできるのか  
試してみる

⋮

一部の業務に  
DXを適用する

⋮

全社業務に  
DXを展開する

⋮

## DX スモールスターターキット

1. ノーコード開発ツール ライセンス提供
2. Citizen Developer 集中養成講座
3. Citizen Developer レッスン動画

1ヶ月集中

## DX 自走応援パック

1. ノーコード開発ツール ライセンス提供
2. Citizen Developer 向け  
Weekly ライブレッスン
3. 各種ツールセットアップ、QAサポート

# FIXER の DX 自走応援サービスメニュー

(消費税込み)

サービスメニュー			料金
DXスモール スターターキット	ノーコード開発ツール ライセンス	<ul style="list-style-type: none"><li>Office 365 E5のライセンスを1ヶ月間ご利用いただけます</li></ul>	<b>1ヶ月(10名様迄)</b> <b>110万円</b>
	Citizen Developer 集中養成講座	<ul style="list-style-type: none"><li>ご契約期間中、3時間/回のオンライン講義を3回実施いたします</li></ul>	
	Citizen Developer 集中養成講座 レッスン動画 オンデマンド視聴	<ul style="list-style-type: none"><li>Citizen Developer 集中養成講座の受講者は、インターネットを介したオンデマンド形式でレッスン動画を視聴できます</li></ul>	